

■電子くじの仕組みについて

【電子くじとは】

落札となるべき同価格の入力を行った者が2人以上あった場合に行うくじ機能になります。従来の書面による入札と異なり応札者が入札会場に立会わないケースが発生することから、電子入札システムに標準実装されている機能です。

【電子くじに利用される情報】

利用する情報	内容
A：応札順序	各業者の入札書がシステムに登録された時間から導出された相対的な応札の順序
B：くじ入力番号	入札書提出時に入力した3桁の数字
C：乱数	入札書受付票（※1）発行時にシステムが自動的に発行する3桁の数字

※1 入札書提出時にシステムが入札書を受付けたことを通知する帳票です。

【電子くじによる抽選方法】

- くじ入力番号（B）と乱数（C）を加算し、その結果の下3桁を「くじ番号」とします。
- くじ対象者のくじ番号をすべて加算します。
- 加算された値をくじ対象者数で除算します。この時の余りが当たり番号です。
- くじ対象者を入札書提出日時（A）の昇順に0からの応札順序を設定します。
- 当たり番号と応札順序が一致する業者が落札業者となります。

例：くじ番号合計 2216 (678+100+766+624+48)、余り 1 (2216/5)

NO.	業者名称	くじ 入力番号	乱数	合計	くじ 番号	入札書提出日時	応札 順序
1	(株)テスト工務店 001	000	678	678	678	2024/10/31 16:15:20	1
2	(株)テスト工務店 002	111	989	1100	100	2024/10/31 15:45:30	0
3	(株)テスト工務店 003	222	544	766	766	2024/10/31 17:00:24	2
4	(株)テスト工務店 004	333	291	624	624	2024/10/31 17:00:56	4
5	(株)テスト工務店 005	444	604	1048	048	2024/10/31 17:04:32	3